

2013年5月17日付



泥土リサイクル協会新理事長

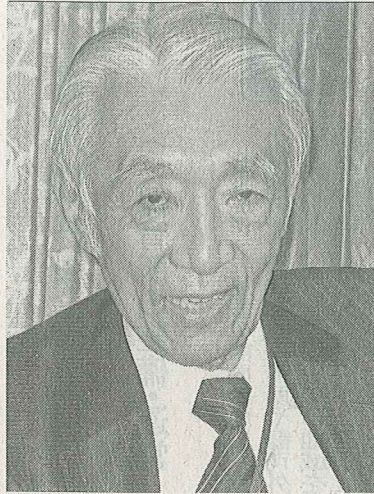
木村 孟氏  
きむら じょう

「土木工学の分野 再資源化技術について、低入札工事の影響で再資源化に伴うコストが捻出できず「捨てた方が安い」という考えが依然として根強い。泥土や産業副産物の再資源化を研究しているのは、土木関連分野でもごく一部だ。「震災後、高速道路改修や新幹線橋脚補強など大規模なインフラ再生が予定されているが、それに絡み発生する膨大な産業廃棄物をどのようにリサイクルし、活用するかが大きな課題だ」と指摘する。

## あらゆる副産物の再利用を模索

東日本大震災で発生した膨大ながれきは、さまざまなものを含む。そのため「実際にリサイクルできるのか」あるいは「リサイクルしたときどうなるか」といった課題に対し明確な判断基準がない。「産業廃棄物のリサイクルは始まったばかり。循環型社会構築のためには、副産物リサイクルの研究を進め誰もが納得できる結果を出すことが大切だ」と取り組みの重要性を「強調する」。

(営業部) 牧田正敏



略歴 1961年東京大学工学部土木工学科卒、同大学院数物系研究科土木工学修士課程修了、68年東京工業大学より博士号取得、東京工業大学助教授、教授を経て93年東京工業大学長。2013年4月1日付で理事長就任。東京都出身、75歳。